

中学校完全給食実施検討の場への参画の申し出 (請願)

【請願の趣旨】

このたびは、中学校に関して「全員喫食による完全給食」の実施を決意していただき、感謝申し上げます。特に総合教育会議での教育委員の方々のご発言と、掲げられた7つの行動計画につきましては、大変感動いたしました。2年前に「中学校でも完全給食を実施してください」「全国的に評判の悪いデリバリー方式の給食は行わないでください」の請願に署名した3万を超える賛同者をはじめ、給食を心待ちにしている保護者の方々も喜ばれていると思います。

しかし、残念だったのは、今回の結果がどのように導き出されたのか、その経過を私たちが知り得なかったことです。毎回教育委員会を傍聴しておりますが、検討された報告もなければ、審議そのものが全くなかったことと記憶しております。視察にまで行かれていたので、恐らく話し合われていたのだと推測しますが、なぜか公式の場では行われませんでした。

また、当会では委員の皆さまとの懇談を2度ほど申し入れたところ、事務局の方から、検討中は意見交換できないとの回答を得るに留まりましたが、「実施することが決まったら、市民を含めた様々な意見を取り入れたい」とのお気持ちを伺いました。

今回、実施の方向性が決まり、私たちはここからが大事だと思っております。方式によって教育効果や衛生面などで大きな開きがあるからです。総合教育会議では話題になりませんでした。直後に財政的な制約を市長が発言されています。簡単ではないことは承知しておりますが、一度導入したシステムは30年も40年も変えることができません。長期的な視点で検討していただきたいです。せっかく多額の予算を掛けるのですから、市民と横須賀市、教育委員会が一体となって考えあい、多くの人々が納得し、喜べるようなものにしたいのです。

昨今、市政の透明化や市民参加が求められています。今後も同じように突然決まったことを発表されるのであれば、市民全体に行政不信を抱かせる可能性もあります。市役所内での検討会議等で終わらせることなく、市民を検討の場に参画させてくださるようお願いいたします。

【請願内容】

1. 望ましい昼食の在り方を実現するため、全員喫食による完全給食実現に向けて、市民を中学校完全給食実施検討の場に参画させてください。

2016年8月8日

教育委員長 荒川由美子 様

